



2016年の新春を迎えました

感謝と豊作への期待を込めて、「新春の輪飾り」を飾りました

■ 新年に先立つ12月22日 牛糞を軽トラ2台分求めました。



大量の肥料は、6人の菜園主の手により均分され、各自のスペースに運ばれます。

昨年も同量の牛糞を購入し、それぞれが菜園の土づくりに励みました。



■ 12月29日 暖冬とはいえ厳しい寒さの朝



6時50分の富士山です。日の出の光が薄明るく雪の富士を照らしています。

霜が水田を覆い、凜とした寒さにシャッターを切る指先が痛く感じられる朝でした。

箱根大涌谷の水蒸気の噴気が見えます。

風がなく、それは箱根の最高峰、神山の高さに迫らんばかりです。

この朝はいつもより高く昇る水蒸気が観測されました。

7:06 →



立ち昇る水蒸気、山影は黒く、高くは朝日を映しています。

← 7:10

■ 寒さに凍える菜園の野菜たち



← 大根

← ほうれん草

ブロッコリ →
小さなわき芽にも
霜が光ります。



白 菜

キャベツもネット内で霜をう
けています



← 白 菜

← かき菜
チンゲン菜

← 玉ねぎ

← キャベツ

ニンジン →

ほうれん草 →

玉ねぎ →





← 長ネギ
土をかぶせ、白い部分が
長くなるように育てま
す。



稲わらで囲ったパセリ、霜
の害はありませんでした。

冬野菜は厳寒を経ておいしさを増します。収穫が楽しみです。



■ 我が家の「七草がゆ」



菜園の収穫物を素材にして「我が家オリジナル七草がゆ」を作りました。

我が家の素材



「七草がゆ」は正月七日に、その一年の無病息災を願って、春の七草を素材としたかゆが食べられます。由来は、中国から伝わった風習で日本には平安時代の中頃に始まったとされています。

七草とは「セリ、ナズナ、ゴギョウ、ハコベラ、ホトケノザ、スズナ、スズシロ」

我が家では、風習の素材を離れ、菜園栽培の野菜を利用しました。